道第6号様式

母子里地区土地改良事業計画概要書

-	目 的											
	域総合整備事業	幌加内北	地区等により	リー部整備:	を行ってい	るが、地図	区全域の整	備までは進	しんでいなし	6畑作地帯である。 ○状況である。その 日定した農業経営を	ため大型	
2	(1)地域の所	f在	雨竜郡倶加内町									
地	(2)地域の現	域の現況										
域の所	ア地	ア 地 形 幌加内町の北部に位置した山間地帯										
在及	イ地!	質	藤代統、小坂統、荻野統、小向統									
び現		壌	細粒灰色低地土、細粒褐色森林土、中粗粒褐色低地土、細粒灰色台地土									
況	工気象		内陸性に属しており、年の寒暖差が激しい。 5.4 かんがい期平均気温 15.8 °C									
		1. 温		5.		5 気温	15.8 °C					
	平均降水量			1, 43			積雪深 64 cm			平均降水日数 200.0		
	根 雪 期 間			— 無霜期間 —								
	才 水利状況		石狩川水系雨竜川より取水									
	カー営農状況		そばの作付けを主体とする畑作経営の地域である。									
	キ 地域環境の概況		本地区は幌加内町の北部に位置した山間地帯にあり、そばを主体とした畑作をしている。									
	(3)受益地積		戸数 I									
		地目	田	畑	原野	雑種地	道水路	その他		8+	受益戸数	
	区分		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		(ha)	~	
	区画整理	現況		238. 4	27. 3	1.0				266. 7	戸	
	匹圖亚廷	計画		266. 7						266. 7	7	
											1	
	全体	現況		238. 4	27. 3	1.0				266. 7		
	-	計画		266. 7						266. 7	7	
3	(1) 事業計画内容											
基	本事業によ	より傾斜地	緩和、またる	高収益作物	の作付拡大	に向けた	暗渠排水の	整備による	る湿害の解え	肖を図る。		
本計画	(2) 環境との調和への配慮 工事の際、掘削土や汚濁水の流出等に配慮し、極力降雨時の施工を避ける。また、低騒音、低振動、排出ガスの対策等に十分配慮する。											
4		事業種					受益	面積	事業量及び事業内容			
工事又は管理の要領	主要工事画	区画整理					ha 266. 7		整地工 A=266.7ha 暗渠排水 A=90.9ha 心土磁幹 A=105.1ha 土壤改良 A=105.1ha 除礫 A=28.3ha			
								ha				
								ha				
	生成立 はまさ		体 数 4				田休夕		等 理士注			
	造成又は改良	施設名			管理団体名				管理方法			
	される施設の											
	管理方法等								1			

5	(1)換地計	画樹立の必要性									
換	(2) 増発計画総立の基本方針										
地	(2) 換地計画樹立の基本方針 ア 従前Q土地の地積の基準										
計画											
0	イ 農用地集団の方法										
要			地帯別、グル	レープ			個人別換	地の方法			
領	1	奥地区	別医地の記	設定	位置選択	1戸当	たりの目標	団地数	区画問	畔の取り扱い	
ı											
ŀ	ウ非	農用地の換地方針									
ŀ			15.47		非農用地区域			、		7.0%	
ļ	換地区		種類		の位置の概略	面積 換地の		予定者		その他	
						_					
						`					
ļ		算の方法		ウナ7 同主地生の億1 Z到IC Z 7 地柱							
ŀ	(3) 土地は	双良法第5条6項に対	現定する国有地等の編入承認に係る地積 機能交換に係る土地								
	1	奥地区	国有地		道有地	市町村有地		計 般公有地		合計	
ŀ			1 /		200						
ļ											
	(4)換地処	分の時期に関する	特則								
6					負担区分						
	1	事業種	事業費							工期	
費					国		道		地元		
用	_		千円		千円	千円					
の概	A	事業費	880, 000		484, 000	246, 400		149, 600			
算		区画整理	880, 000		484, 000	246, 400			149, 600	R8∼	
										R15	
_		(1)事業の効用	マ画教	田/- F	し 作物の具質向上	·비문변1	n . 作要性 //)向 F I=	+ Z		
7		(1) 事業の効用 区画整理により、作物の品質向上・収量増加・作業性の向上による 営農経費削減・地域農業経営の安定を図る。総費用総便益費は1.46で1.0以上である。									
効		(2)事業効果額	i								
		効果項目	食料の安定供給の 確保に関する効果			農村の振興に関する 効果		その他効	果(国産農		
用	区画整理	効果額(千円)	68, 995 =		関する効果	刈未			供給効果) 37 千円		
⁷⁷		刈未 版(111)	00, 000	117				0, 2	, 111		
		(3)事業負担の	見通し								
		事業費の負担につ	いては、受犯	益者が1	負担する。						
					所得償還率が15.5%	と40%以7	であること	から問題	頃ない。		
		(1)事業の効用	l								
		(2)事業効果額	 食料の安定供給の 農業の持続的発展に 農村の振興に関する そのf						果(国産農		
		効果項目 効果額(千円) (3)事業負担の		効果	関する効果	効果		産物安定供給効果)			
		(ロ) 予末長にいた煙し									
		(1)事業の効用									
		(2)事業効果額									
		効果項目									
		効果額 (千円)									
		(3) 事業負担の見通し									
										E 000	
8 他	(1)農業部	門内における他の	事業との関係	関係及び調整方法					9 計画概要		
事									別図のとおり 10 その他		
業											
ے 0	(2) 展果部	り プトの 争耒との関	ホ及ひ調整7	つ法							
関		なし									
係											